令和７年度　神奈川県放課後児童支援員認定資格研修受講申込書

神奈川県知事　殿　　年　　月　　日

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準第 10 条第３項の規定による認定資格研修の受講について、必要書類を添えて次のとおり申し込みます。

※ 申込書の氏名・生年月日・住所・電話番号は、受講終了後にこども家庭庁のデータに登録されます**。特に氏名は修了証に記載されますので、間違いのないよう記載してください。記入欄は裏面もございます。**
※zoom(Web 会議システム)での受講希望の方は、研修時の本人確認で使用するため、顔写真を貼ってください。

（ふりがな） 氏　　名	※修了証に記載される氏名となります。漢字表記をご確認ください。
生年月日	S　・　H　　年　　月　　日（　　歳）
住所	〒　　－
電話番号	【携帯電話又は固定電話】 ※弊社からの連絡に対応できるものを記入してください。
メールアドレス	（任意…電話連絡が取れなかった場合の連絡に使用します）
受講希望クール	クール（初日　　／　　）　　会場

ZOOM 研修を
希望の方
写真を貼る位置

1.縦　36～40mm
　横　24～30mm
2.本人単身胸から上
3.裏面のりづけ
4 裏面に氏名記入

該当する受講資格 申請に必要な書類は、「受講資格一覧」を確認してください。	□　1 号 保育士資格 □　2 号 社会福祉士資格 □　3 号 高校等卒業で，２年以上児童福祉事業に従事 ※高校在学中の従事期間は含めない（研修申込み時点で 20 歳以上の方を除く） □　4 号 幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校の教諭資格 □　5 号 大学で所定の学科※を修めて卒業 □　6 号 大学で所定の学科※において優秀な成績で単位を修得して大学院入学許可 □　7 号 大学院で所定の研究科※を修めて卒業 □　8 号 外国の大学で所定の学科※を修めて卒業 □　9 号 高校等卒業で，２年以上放課後児童健全育成事業類似事業に従事 ※高校在学中の従事期間は含めない（研修申込み時点で 20 歳以上の方を除く） □　10 号５年以上放課後児童健全育成事業に従事 □　☆　一部科目修了者 ※「所定の学科・研究科」…社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学

免除を申請する科目に〇をつけてください	1 号保育士	2 号社会福祉士	4 号教諭
科目④子どもの発達理解			
科目⑤児童期（６歳～12 歳）の生活と発達			
科目⑥障害のある子どもの理解			
科目⑦特に配慮を必要とする子どもの理解			

◎新しい知識を習得するという観点から、積極的な受講を推奨します。
◎免除を申請しても受講することはできます(連絡不要)。受講してもレポート提出は不要です。
◎本申込書に添付する書類
①受講資格確認書類　②戸籍抄本（①の内容に変更がある場合）※写しでも可

所　属 ※予定を含む	クラブ名	
	所在地	
	電話番号	※確認等でご連絡させて頂く場合があります。
認定研修受講申込時に放課後児童クラブに従事していない方は、今後、放課後児童クラブに従事することを希望しますか。 □　希望する　　□　希望しない ※「希望しない」場合、本研修の受講対象にはなりません。		

【教材について】

教材として下記の３冊を使用します。教材費は1,500円（税込み）です。

① 放課後児童支援員認定資格研修　研修資料（全16科目）
② 放課後児童クラブ運営指針解説書
③ ポケット版放課後児童クラブ運営指針

【教材費の領収書について】

・**集合研修を受講の方**は、研修初日に教材費を現金で回収いたします。その際に領収書をお渡しますので、領収書の宛名を下記へ記入してください。記載がない場合はご本人名義になります。
・**zoom(Web会議システム)受講の方**の教材費は銀行振り込みとなります。
振込方法については受講証発送時にお知らせいたします。振込の際、ＡＴＭ振込明細書・インターネットバンキングで振込み時の印刷明細書の控えを保管してください。また、インボイス対応の領収書が必要となる方は、下記へ記入をお願いいたします。**入金された日の翌月以降にご自宅へ郵送**いたします。

領収書宛名	
zoom(Web 会議システム)受講希望の方で領収書希望の場合は☑	□インボイス対応領収書を希望します

本申込書に記載していただいた情報は、放課後児童支援員認定資格研修に関する事に使用するほか、こども家庭庁への認定資格者情報の報告及び都道府県間の相互の利用・提供のために使用します。